政策企画支援業務(予算額 41,557千円)

企画財政部企画課 企画班(23 - 6812)

財源内訳 | 国庫支出金 5,184千円、一般財源 36,373千円

支出内訳 2款1項11目 企画費/特別旅費 62千円、食糧費 13千円、土地鑑定手数料 830千円、 政策企画推進支援委託料 19,008千円、物件調査委託料 21,644千円

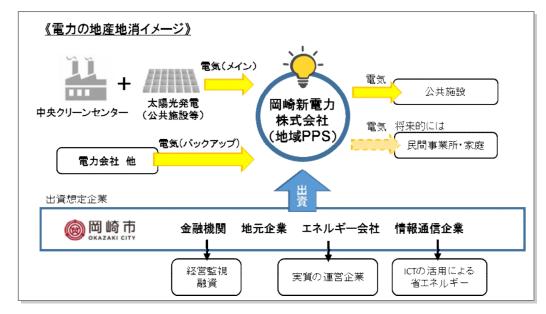
【事業概要】

分野横断的かつ中長期的な課題に対する政策の研究・立案を行うために必要な調査等を実施します。

【主な事業】

● 岡崎市スマートコミュニティ事業におけるモデルプロジェクトの構築・展開支援業務

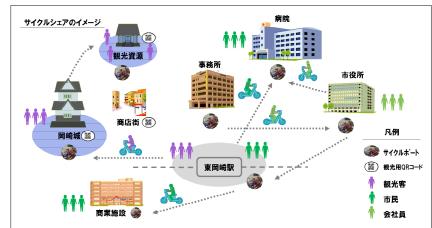
- ▶ 岡崎駅南土地区画整理地区におけるスマート化プロジェクト推進支援
- ▶ 岡崎地域電力小売事業の立ち上げ支援
- ▶ スマートモビリティの導入に向けた検討
- ▶ 岡崎スマートコミュニティ推進協議会の運営支援



●サイクルシェア実証実験業務



 交通のスマート化ならびにリバーフロント地区での回遊性を向上させる ため、電動サイクルシェアの実証実験を実施



新規 おかざき体験事業補助業務(予算額 5,150千円)

企画財政部企画課 総務政策班(23 - 6030)

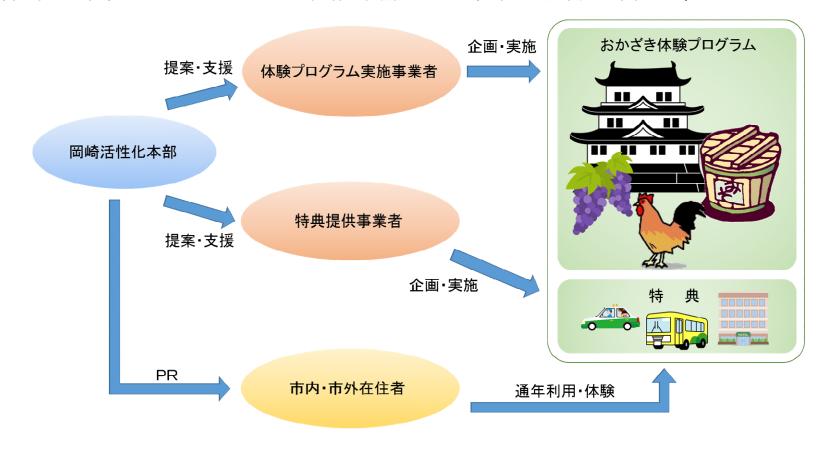
財源内訳

一般財源 5,150千円

支出内訳 2款1項11目 企画費/おかざき体験事業費補助金 5,150千円

【事業概要 ・ 目的】

安定的な集客基盤づくりにより、交流人口の拡大・観光消費額の拡大を図るため、岡崎のすぐれものを通年・体 験型プログラムとして実施する費用の一部を補助することで、「岡崎のファンづくり」を目指していきます。 来訪者が親しみ、楽しめるプログラムを通して多様な交流につなげ、市の魅力向上を図ります。



シティプロモーション推進業務(予算額 23,864千円)

企画財政部100周年記念事業推進課 事業1班(23-6600)

財源内訳 一般財源 23,864千円

支出内訳 2款1項11目 企画費 / 特別旅費 70千円、 消耗品費 765千円、 印刷製本費 1,134千円、 シティプロモーション活動推進支援委託料 9,957千円、

岡崎まちものがたりポータルサイト作成運用委託料 3,785千円、アクションプラン策定支援委託料 8,153千円

【事業概要】

将来にわたり、本市が活力を維持し持続的に発展するため、魅力づくりを推進し、それを市内外に発信するシティプロモーション活動を推進していきます。



【基本方針】

新たな魅力づくりの推進 (魅力向上戦略)

・資産の現代価値化

(観光プロモーションの推進、岡崎ルネサンス活動の推進など)

・岡崎の顔づくり

(乙川リバーフロント地区整備、東岡崎駅周辺地区整備及び歴史まちづくりの実施など)

・地 域 愛 の 醸 成

(岡崎まちものがたり Web 版作成事業、岡崎さくら 100 年プロジェクトの推進など)

効果的な情報発信 (魅力発信戦略)

- 市民による主体的な発信活動の土壌づくり(シンボルマーク活用による PR ツール製作など)
- ・魅力情報が市内外に拡散する仕掛けづくり (岡崎ルネサンスホームページやSNSの運用、おかざき魅力ブックの作成、市民サポーター組織の運営等)

「岡崎ブランド」の確立

「岡崎ファン」の拡大

市内外の多くの人から認められ、選ばれる都市となり、本市の活力の維持、持続的な発展につなげる



岡崎市シティプロモーション戦略第2期アクションプラン(平成30~32年度版)の策定 魅力向上戦略の更新、広報戦略に重点を置いた魅力発信戦略の検討を行う

ふるさと納税活用業務(予算額 32,541千円)

企画財政部 100 周年記念事業推進課 事業1班(23 - 6600)

財源内訳 一般財源 32,541千円

支出内訳 | 2款1項11目 企画費 / 特別旅費 178千円、印刷製本費 382千円、通信運搬費 452千円、口座振替手数料 6千円、広告料 1,080千円

コンビニ収納手数料 269千円、 看板製作委託料 114千円、 ふるさと納税活用支援委託料 29,520千円、 会場使用料 540千円

【事業概要】

ふるさと納税制度の活用により、本市に対するふるさとの想いや本市が進める施策に共感を持つ個人のかたからの 寄附金を活用し、将来にわたり本市が活力を維持し持続的に発展するための魅力づくりを進めるシティプロモーション活動の 推進及び市内産業の活性化を目的として、寄附者に対する返礼品の贈呈などを実施していきます。





(寄附対象者等)

- ・本市が推進する事業に対して寄附をされる個人
- ・使途目的は本市が推進する事業メニューから選択

(事業メニュー)

- 1 資産の現代価値化
- ・本市の歴史・伝統資産などをそのままではなく、現代的な価値として再解釈し、新たな魅力の創出事業への寄附 (1)徳川家康公像の設置 (2)観光プロモーションの推進
- 2 岡崎の顔づ(1)
 - ・本市の原風景でもある徳川家康公が生まれた岡崎城(岡崎公園)から乙川河川敷一帯の岡崎の顔づくり事業への寄附(1)乙川リバーフロント地区整備(2)東岡崎駅周辺地区整備
- 3 地域愛の醸成
 - ・地域の自慢を発信する事業、地域の魅力を改めて認識する事業への 寄附
 - (1)岡崎さくら 100 年プロジェクト (2)市民による新たな魅力づくり

(返礼品対象者)

· 寄附金額1万円以上の個人のかたで、返礼品を希望されるかたに、 寄附金額に応じて本市をPRする商品等を贈呈

(返礼品提供事業者)

・返礼品を提供していただ〈「おかざき応援寄附金パートナー事業者」 を募り、募集の要件にあった応募事業者から、返礼品の要件にあった 品を選定

拡充

(平成 29 年度の展開)

- ・岡崎の魅力を伝える返礼品の拡充(体験型含む)
- ・寄附者の利便性を高めるコンビニ収納等の検討
- ・広告、イベント等を通じた市のPRの実施
- ・事業メニューの検討





